



放射線治療を受けられる方へ



①放射線腫瘍医による診察、説明

放射線腫瘍医が診察を行います。十分な説明を心がけております。わからないことがありましたら遠慮なくご相談ください。

癌腫や病期（ステージ）によっては治療方針が変わるため、場合によっては紹介元の先生と再度追加検査等ご相談させて頂く場合もあります。当センターでもPET/CT検査等を行えますので、ご相談ください。



②固定具作成・治療計画用 CT シミュレーション (CTS)

再現性良く治療を行う為、患者様毎に体を固定する固定具を作成します。治療方法によっては固定具作成を行わず CTS の場合もあります。固定具作成後、別の日に CTS を行う場合もあります。



③治療計画・検証

治療計画装置を用い線量分布を作成（治療計画）・検証（線量が正しく計算され、且つ正しく照射できているかを評価）して精度よく治療を行う準備を行います（2～10日程度）。



④日々の放射線治療

一般的な治療の場合、およそ1回の治療室滞在時間は10分程度です（初回は説明等で20～30分程度）。治療室にて脱衣を行って頂く場合もありますが、入室→位置づけ（治療寝台上でCTS時の状態を再現します）→画像照合（3分程度）→照射前確認→照射（3分程度）→退室となります。



⑤定期的な診察

治療期間中は定期的な診察を行います。治療開始直後には何も感じない方が多いですが、治療期間の後半には何らかの反応を生じる場合があり、皮膚反応等確認、診察をさせていただきます。

また一連の放射線治療終了後、すぐには変化が起こらない事例も多く、治療終了後も定期的な診察を行い、きめ細かな診察を心がけます。